

URGCCマトリクス

【学士教育プログラム学習教育目標とURGCC学習教育目標との対応関係表】

亜熱帯地域農学学士教育プログラム

URGCC学習教育目標		自律性	社会性	地域・国際性	コミュニケーション・スキル	情報リテラシー	問題解決力	専門性	
		自分自身が掲げる目標の達成に向けて、自律的に学習し行動することができる。	市民として社会の規範やルールを理解し、倫理性を身に付け、多様な人々と協調・協働して行動できる。	地域の歴史と自然に学び、世界の平和及び人類と自然の共生に貢献することができる。	言語とシンボルを用いてコミュニケーションを行い、自分の考えや意思を明確に表現することができる。	幅広い分野の情報や知識を多様なチャンネルから収集し、適切に理解した上で取捨選択し、活用することができる。	批判的・論理的に思考するとともに、これまでに獲得した知識や経験等を総合して問題を解決することができる。	専攻する学問分野における思考法、スキル、知識等を体系的に身に付け、活用することができる。	
学士教育プログラム学習教育目標	<p>本学の理念に基づき、知識基盤社会を知性と知識を備えた21世紀型市民として、多様な人々の存在を認めて尊重し、互いに協働して生きていく総合的教養人としての能力</p>	○	○	○			○	○	
	<p>(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 大学で学ぶ意義を理解し自立的に行動する能力や21世紀型市民として、世界の多様な国や地域の歴史や伝統、文化を理解し、また、自らがよって立つ国や地域を説明し理解を求めたりすることのできる能力を身に付け、異なる歴史的・文化的背景や価値観をもつ人々と共生していくことができる能力を目指しているため。主に、共通教育(教養・総合領域)、専門基礎教育を履修することで身に付ける。</p>								
	<p>国際的な人・物・情報の流れが重要性を増した時代において、地域や世界における複雑化した問題を全人類の視点から取り組むことができる専門的知識人として、多様な情報を受け取り、自らの考えを論理的かつ的確に伝えることができる能力</p>			○		○	○		
	<p>(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 外国語によるコミュニケーション力を核として養成し、グローバルな知識や情報を吸収、発信し、討論するための基本的な能力を身に付け、情報通信技術を駆使し、幅広い分野の情報を収集し処理・判断する能力を目指しているため。主に共通教育(基幹領域)を履修することで身に付ける。</p>								
	<p>「総合科学」としての農学を支える広範な基礎科学に関する知識を築き、農学の安定的・持続的生物生産、環境保全及び生物資源の有効利用の役割を理解し、問題解決に対する責任を認識する能力</p>		○	○				○	○
	<p>(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) フィールド実習などの学部共通科目の授業を通して「総合科学」としての農学の基礎となる知識を身に付け、農業・食料・環境・資源分野の問題解決に対する責任を認識する。また、キャリア系科目を通し、地域における農学の重要性を理解し、社会の一員として地域社会の要求に対応することの重要性を実践的に理解することを目指しているため</p>								
	<p>沖縄の亜熱帯島嶼性という地理的・自然環境条件及び歴史的・文化的特性をふまえて、亜熱帯地域社会における自然と農との調和に配慮した持続的農業の構築を目指したフィールド活用型の総合的農学理論を理解し、社会からの要求を確実に捉え、総合的に問題解決する能力</p>	○	○	○	○	○	○	○	○
	<p>(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 学科共通(コア)科目の履修を通し、沖縄及び亜熱帯地域社会の自然やこれらの地域で営まれる人間活動を理解し、地域・国際社会の抱える問題に取り組む能力を目指しているため。また、より専門性の高いフィールド実習の授業を通し、チームワークの重要性を実践的に理解できるため。外国語文献講読の授業を通し、専門性を基盤とした英語運用能力の修得を目指している。また、卒業論文を通し、問題解決に向かって自立的・計画的に行動し、多様な情報を分析し、総合的に問題解決をすることができる能力を目指しているため</p>								
	<p>社会の要求に対応し様々な科学、技術及び情報を自主的、継続的に学習し問題解決する能力</p>	○							○
	<p>(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 幅広い分野に関心を持ちながら、技術者・研究者として専門能力の向上を自主的に励み、問題を見出し解決する能力を目指しているため。主にコース提供科目から自らの目標達成のため自立的に選択科目を学習することで身に付けるため</p>								
<p>(農林経済学コース)持続的食料自給システム並びに都市と農山村との循環型社会の構築に関する専門的知識を理解する能力</p>		○			○			○	
<p>(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) レベルの高い専門知識を身に付け、専門的職業人として問題解決をすることができる能力を目指しているため。演習系の授業を通し、自らの考えを明確に述べ、また他者の意見を理解しながら問題解決する能力を目指しているため</p>									
<p>(植物開発学コース)亜熱帯の農作物と植物資源の開発及び持続的生産技術に関する理論並びに実践的展開に関する専門的知識を理解する能力</p>		○						○	
<p>(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) レベルの高い専門知識を身に付け、専門的職業人として問題解決をすることができる能力を目指し、実験・実習系の授業を通し協働して問題解決する能力を目指しているため</p>									
<p>(循環畜産学コース)家畜生産を通じた地域資源循環型農業に関する専門的知識を総合的に理解する能力</p>		○						○	
<p>(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) レベルの高い専門知識を身に付け、専門的職業人として問題解決をすることができる能力を目指し、実験・実習系の授業を通し協働して問題解決する能力を目指しているため</p>									
<p>(農林共生学コース)亜熱帯域の動植物生産と人との共生関係に関する専門的知識を理解する能力</p>		○						○	
<p>(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) レベルの高い専門知識を身に付け、専門的職業人として問題解決をすることができる能力を目指し、実験・実習系の授業を通し協働して問題解決する能力を目指しているため</p>									